

自分たちの学校を自分たちで創る

～ 思いや願いは実現する! ～

統括校長 所 水奈

季節を先取りしたかのような真夏の暑さが続く中、紫陽花の涼やかな花の色に心潤う今日この頃です。

先日は、学校公開にたくさんの保護者の皆様に御参観いただくとともに、引き取り訓練にも御協力くださりありがとうございました。月に1回行う避難訓練は「命を守る」とても大切な学びです。年度当初に、子どもたちと保護者の皆様とで、大きな地震が発生した際の行動や通学路の安全点検を確認できたことは、今後、いざというときの心構えや適切な行動につながっていきます。引き続き、学校では、まずは、子ども自身が「自らの命を自ら守る」という「自助」から具体的に学びを積み上げてまいります。

さて、今年度から「児童運営委員会」が始まりました。「『自分たちの学校』を自分たちで創る」ことを目的とした新たな取組です。子どもたちの「こんな学校にしたい」という思いや願いを生かし、それ



【児童運営委員会の話し合いの様子】

を実現(実践)することで、子どもたちにとってのよりよい一小を創ります。

その第1回が4/20

に行われました。

委員会の委員長や4年生以上の学級代表等の子どもたちで話し合わせ、それぞれの立場から「みんなであいさつ」「挑戦を受け入れてくれる」「もっと団結・協

力を!」「意見を出しやすい」「他学年交流をしたい」などの様々な考えが出てきました。学校全体を意識したものばかりで、とても心強く、これからますます楽しみです。

実は、この4月から「狛江市子どもの権利条例」が施行されました。その条文の中の「子どもからのメッセージ」を踏まえ、子どもたちの「思いや願いは実現する」「社会(学校)は自分たちの力で変えられる」という経験を、この一小で重ねていきたいと思っています。

(子どもからのメッセージ) *一部抜粋

私たちは、自分のやりたいことを自分で決めて、それに挑戦できるような環境を望んでいます。そのために、できるようになるのをゆっくり見守り、ときにはどうすれば良いのか一緒に考えて欲しいと思っています。そして、できない理由を聞いてきたり、心配し過ぎたりせず、応援して欲しいと願っています。子どもを信頼してバトンを渡してくれる大人でいてください。

一方、6月は「ふれあい月間」です。都内全校が、いじめを未然に防止し、子どもたちの健全育成を目指して取り組みます。本校では、いじめ防止そのものを題材とした授業に加え、その他の授業や活動の中で、子どもたちが互いを大切にする心を育み、一小を誰もが安心できる居心地のよい学校にしていきたいと思います。

保護者の皆様におかれましては、お子様のことで、心配事や不安、悩み等がありましたら、いつでも本校の教職員やスクールカウンセラー等に御相談ください。

今月もよろしく願いいたします。



狛江市教育委員会
「コミュニティ・スクール通信」

6月の生活指導

雨の日の過ごし方を工夫しよう!

この時期は雨が多くなります。正しく傘を使用することができているでしょうか。御家庭でも、改めて傘を大切に扱うことも含めてお話をしてもらえるとありがたいです。

雨のため外で元気に遊ぶことができない子どもたちは、うまく体力を発散させることができず落ち着きがなくなってしまうこともあります。雨の日でも、安全に楽しく教室で過ごすにはどうしたらよいかについて、各学級で話し合いの場を設けるなど、少しでも充実した梅雨を過ごせるようにしていきたいと思えます。

○熱中症対策について

5月下旬には最高気温が30度を超す日があるなど、本格的な暑さが迫ってきています。水筒の水を多めにしたり、汗拭きタオルを持参したりする等、暑さ対策をお願いいたします。

○朝の登校時刻について

登校時に昇降口が混雑しないよう、御家庭でも声掛けをしてくださり、ありがとうございます。間もなく梅雨の時期を迎えます。雨天時は雨具の片付け等で一層の混雑が予想されますので、引き続き、登校時間(8時15分～8時25分)への御協力をお願いします。